



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第519号

2021年9月6日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

八街市の事故を繰り返さないために

6月28日、八街市で暴走してきたトラックが下校途中の児童の列に突っ込み、5人が死傷した痛ましい事故が起きました。現場は直線の市道で道路幅は6～7m、国道の抜け道として交通量も多く危険なことはわかっていました。そのために数年前から保護者・住民は市に改善を求めていたが、実現されずに命が奪われてしまったのです。

この事故の直後、国・県から通学路の安全点検を行なうよう通達が出され、全国一斉に点検が行われました。

今回の点検は例年行っている調査（学校、保護者等）の観点に加え、次の3点が増えました。

- ①見通しの良い道路や幹線道路の抜け道になっている道路など車の速度が上がりやすい箇所や大型車の進入が多い箇所
- ②過去に事故にいたらなくても、「ヒヤリハット」の事例があった箇所
- ③保護者、見守り活動者、地域住民等から市町村への改善要請があった箇所

以上の観点についても確認して報告することになっています。

通学路の安全確保に予算の集中配分を

八千代市の通学路整備要望箇所は125箇所あると報告しています。1小学校当たりになると5、6箇所になります。市は、合同点検の実施及び対策必要箇所の抽出を9月末日途に、対策案の検討・作成を10月日途に計画、実施するとしています。

昨年の八千代市の整備要望は69箇所ですが、道路の拡張に伴い土地の買収などの困難もあり、整備済みは17箇所だけです。国・県は生活関連道路の予算を減らしているもとで、八千代市は増額の要望を強く行なうべきです。

安心して通える学校が一番

いま全国的に学校統廃合が行われている地域では、通学路の安全性が問題になっています。阿蘇・米本地域も学校統廃合によって、阿蘇中学校まで2キロの距離を通わなければならなくなり、保護者の不安は一層高まっています。

小学校が団地内にあれば、通学路の心配はなかったのに、16号線沿いや千葉竜ヶ崎線を越えて通学するのは、交通量が多いために極めて危険です。

ある保護者は「一番の心配は、子どもが安心して通える学校に通学できないことです。団地から学校なくす理由がわからない。」と教育委員会の無為無作ぶりを批判しています。



日本共産党は、今後とも通学路の安全確保のために全力で頑張ります。